

## 【実践事例2】中学校における取組

### 一人一人の職業に対する興味・関心を重視した職場体験学習

東海市立横須賀中学校

#### 1 はじめに

児童生徒の「健全な勤労観，職業観を育成する」ことを目的とするキャリア教育の中で，中心的な活動の一つが職場体験学習である。本校では例年，2年生の夏休みに実施しているが，職場体験学習が単に「2年生の行事」としてとらえられがちである。その理由は，職場体験学習の当日の活動のみが重要視されて，事前・事後の学習，もっと言えば1年生から3年生までを見通して考えられたキャリア教育が計画的に実践されていないためだと考えられる。そこで本年度の2年生は，1年生の3学期から職業調べや社会人の話を聞く会を実施し，2年生になってからも職場体験に向けての事前学習を計画的に行ってきた。特に，生徒が事業所を選ぶ際に，できるだけ生徒の職業に対する興味・関心を大切にしたいと考え，今回の実践を行った。

また東海市では，平成17年度から「東海市キャリア教育実務担当者会」が立ち上げられ，市内の6中学校で協力して事業所との折衝に当たったり，教育委員会や地域の商工会議所・青年会議所との連携を取り合ったりしている。このことから，本校における職場体験学習の活動が充実してきていると言える。

#### 2 本実践のねらい

- 職場体験学習にかかわる活動を通して，自分の適性について考える。
- 身近な人々の仕事を実際に体験することで，働くことの意義や職業に対する意識を高める。
- 社会生活に必要な様々な仕事の大切さを理解し，望ましい職業観を身に付ける。

#### 3 実践の実際

##### (1) 東海市としての取組

前述した「東海市キャリア教育実務担当者会」の概要について以下に示す。

##### 組 織

キャリア教育担当校の教頭（取りまとめ）・東海市教育委員会指導主事・東海市商工会議所代表・東海市青年会議所代表・各中学校キャリア教育担当者

##### 主な活動（年間5回）

- 職場体験の受入先（事業所）との連絡調整を協力して行う。  
幹事校が6中学校分の受入れの人数や時期などを担当の事業所と折衝する。
- 東海市6中学校分の受入先一覧を作成する。  
保育園や市の公共施設については，東海市教育委員会が担当する。
- 職場体験学習を中心としたキャリア教育にかかわる情報交換を行う。
- 職場体験学習についてのアンケートを行い，次年度以降の活動に役立てる。

## (2) 職場選びの基本的な考え方

職場選びについては、生徒に次の四つの柱を重視させることにした。

<p>保護者の職場を訪問し、仕事を体験してみる。                  (保護者がなぜその仕事を選んだのか実際に体験し、保護者の新たな一面を発見すると同時に、仕事の意義を理解するため)</p> <p>将来やってみたいと考えている仕事を体験してみる。                  (自分が希望している仕事の現実を知り、自分に適しているかどうかを肌で実感するため)</p> <p>将来その職業には就かないかもしれないが、生活の中で大切な仕事を体験してみる。                  (例えば、農業や清掃、ごみ収集等の仕事の大切さを理解するため)</p> <p>医療・福祉などの奉仕的色彩の強い職場を体験してみる。                  (老人介護や障害者の施設での体験を通して、医療・福祉にかかわる仕事の大切さを理解するため)</p>
---

## (3) 受入先の確保について

本校の2年生は282名であり、一つの事業所に多くの生徒が集中するとお互いに頼ってしまったり、緊張感に欠けてしまったりすると考え、できるだけ多くの受入先を準備することにした。

受入先の種類を以下に示す。

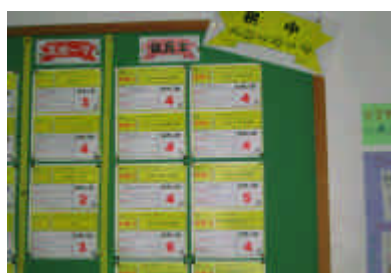
<p>東海市キャリア教育実務担当者が確保した事業所                  横須賀中学校が以前から職場体験学習を依頼してきた事業所                  生徒の希望を参考に、横須賀中学校が新たに開拓した事業所                  生徒の保護者や知り合いにお願いした事業所(縁故)</p>
---



## (4) 実践計画

## 職場選びの説明

活 動 の 内 容 (教師の支援を中心に)	獲得させたい職業的発達にかかわる諸能力
<p>1 職場体験学習のガイダンスと希望コースのアンケートを行う。                  ○教師は、アンケートを基に職場選びのアドバイス(個人面談)を行う。                  ○生徒のアンケートを職種ごとに分類する。</p> <p>2 自分が働いてみたい職種や事業所の希望調査を行う。                  ○前回のコース選択を基に、具体的な職種・事業所名を書かせる。(10種類まで)                  ○生徒の希望コースと職種とのミスマッチがないか点検する。</p> <p>3 求人票から自分が働いてみたい事業所を選択する。                  ○学年の掲示板に、求人票を掲示</p>	<p>【職業理解能力】                  【選択能力】</p> <p>【情報収集・探索能力】                  【選択能力】</p> <p>【情報収集・探索能力】                  【選択能力】</p>



する。 = 横中ハローワーク 横中ハローワーク

- 生徒の希望を調整して、職場体験先を決定し、「職場体験先決定通知」を作成して生徒に渡す。
- 4 事前打合せの計画書と、履歴書を作成する。
  - 同じ事業所に行くグループで場所や行き方・交通手段を調べさせる。 事前計画書に記入
  - 履歴書については、個別に書き方の指導を行う。
  - 事業所を訪問する際の注意事項を確認させる。
  - 訪問日時を生徒に電話で確認させる。
- 5 事業所との事前打合せを行う。
  - 事業所の方にあいさつをし、当日の打合せを行う。
  - 当日の持ち物や服装・注意事項を計画書に記入させる。
- 6 職場体験学習の事前指導（全校出校日）
  - 翌日から始まる職場体験学習の最終確認を行う。
- 7 職場体験学習
  - 各事業書を教師が訪問し、生徒の様子を把握する。
- 8 職場体験の事後指導（学年出校日）
  - お礼のはがき作成
  - 職場体験事後報告書の記入
  - アンケートの実施（事業所・保護者・生徒）
  - 職場体験学習についての作文（国語科）

} 生徒の活動

- 【課題解決能力】
- 【役割把握・認識能力】
- 【自他の理解能力】
  
- 【コミュニケーション能力】
  
- 【コミュニケーション能力】
- 【計画実行能力】
  
- 【課題解決能力】
  
- 【計画実行能力】
- 【課題解決能力】
  
- 【自他の理解能力】
- 【職業理解能力】



## 4 実践結果

### (1) アンケート結果

職場体験学習の事後アンケート（生徒用）	
1	目標をもって取り組むことができたか。 A 十分にできた B できた C あまりできなかった D できなかった
2	家族と職場体験学習について話し合ったか。 A よく話し合った B 話し合った C あまり話し合わなかった D 話し合わなかった
3	受入先の方や地域の方と交流できたか。 A 十分にできた B できた C あまりできなかった D できなかった
4	職場体験学習は、充実していたか。 A 大変充実していた B 充実していた C あまり充実していなかった D 充実していなかった
5	働くことや職業について考える機会になったか。 A 大変なった B なった C あまりならなかった D ならなかった
6	社会のルールやマナーの大切さが分かったか。 A よく分かった B 分かった C あまり分からなかった D 分からなかった
7	人とのコミュニケーションの大切さを感じたか。 A 大変感じた B 感じた C あまり感じなかった D 感じなかった
8	学校での学習に対する意欲が向上したか。 A 大変向上した B 向上した C あまり向上しなかった D 向上しなかった

生徒用 総数281人

		A	B	C	D	無回答
1	人数	116	140	21	2	2
	%	41.3	49.8	7.5	0.7	0.7
2	人数	68	108	90	13	2
	%	24.2	38.4	32.0	4.6	0.7
3	人数	123	133	23	0	2
	%	43.8	47.3	8.2	0.0	0.7
4	人数	162	105	12	0	2
	%	57.7	37.4	4.3	0.0	0.7
5	人数	135	137	7	0	2
	%	48.0	48.8	2.5	0.0	0.7
6	人数	145	120	14	0	2
	%	51.6	42.7	5.0	0.0	0.7
7	人数	161	107	10	1	2
	%	57.3	38.1	3.6	0.4	0.7
8	人数	51	154	57	17	2
	%	18.1	54.8	20.3	6.0	0.7

職場体験学習の事後アンケート（保護者用）	
1	お子さんと職場体験学習について話し合われたか。 A よく話し合った B 話し合った C あまり話し合わなかった D 話し合わなかった
2	職場体験学習を通して、好ましい変化がみられたか。 A よくみられた B みられた C あまりみられなかった D みられなかった
3	職場体験学習は、お子さんにとって有意義だったか。 A 大変有意義だった B 有意義だった C あまり有意義でなかった D 有意義でなかった

保護者用 総数281人

		A	B	C	D	無回答
1	人数	53	159	60	6	3
	%	18.9	56.6	21.3	2.1	1.1
2	人数	58	107	95	18	3
	%	20.6	38.1	33.8	6.4	1.1
3	人数	92	165	19	2	3
	%	32.7	58.7	6.8	0.7	1.1

職場体験学習の事後アンケート（事業所用）	
1	生徒たちは目標をもって積極的に取り組んだか。 A 大変積極的だった B 積極的だった C あまり積極的でなかった D 積極的でなかった
2	生徒たちに好ましい変化はみられたか。 A よくみられた B みられた C あまりみられなかった D みられなかった
3	学校との連携はできたか。 A 十分にできた B できた C あまりできなかった D できなかった
4	中学生や学校への理解が深まったか。 A 大変深まった B 深まった C あまり深まらなかった D 深まらなかった
5	今後、3日間の職場体験学習に協力していただけるか。 A 積極的に協力する B 協力する C あまり協力できない D 協力できない

事業所用 総数82件

		A	B	C	D	無回答
1	人数	22	45	13	0	2
	%	26.8	54.9	15.9	0.0	2.4
2	人数	23	51	6	0	2
	%	28.0	62.2	7.3	0.0	2.4
3	人数	19	40	20	1	2
	%	23.2	48.8	24.4	1.2	2.4
4	人数	17	46	16	1	2
	%	20.7	56.1	19.5	1.2	2.4
5	人数	24	49	4	3	2
	%	29.3	59.8	4.9	3.7	2.4

## (2) 生徒の作文より（生徒の心に残った職業人からの一言）

- 「どんな時も、姿勢を正しくシャキッとしていなさい」(男子・ボーリング場)
- 「部屋に、髪の毛一本も落としてはいけない」(男子・シティホテル)
- 「部屋は売り物です」(男子・シティホテル)
- 「大事なことは、人に言われてやらされるんじゃない。自ら進んで取り組むことです」(女子・介護施設)
- 「しつけは、褒め言葉とボディスキンシップと物」(男子・動物愛護センター支所)
- 「決められた量をきちんと入れないと、店の味が変わる」(男子・ラーメン店)
- 「どの仕事も同じくらい大事」(男子・飲食店)
- 「困ったときは、怒ってもいいんだよ」(女子・保育園)
- 「美容室は玄関が命だからね」(女子・美容室)
- 「常に次に仕事をする人が、仕事をしやすいように考えるんだよ」(女子・書店)
- 「お客様には、元気な声で反応しなさい」(男子・書店)
- 「どんな仕事にも、楽しいことがあればつらいこともあるんだよ」(女子・保育園)
- 「休憩も仕事のうちだよ」(女子・農業)
- 「GSとは、お客様にサービスするところです」(男子・ガソリンスタンド)
- 「心の中のゆとりのある人は、お金がなくても花を買う。でも、心のゆとりのない人は、お金があっても花を買わない」(女子・生花店)
- 「何をするにも手を洗いなさい」(女子・飲食店)
- 「子供たちと同じ気持ちになって一緒に喜んだり、驚いたりすることが大事だよ」(男子・放課後児童クラブ)
- 「普通にやっていたら1%しか楽しいことはない。だから、自分で楽しみを見付けなさい」(男子・スポーツ品店)

## (3) 考察

職場体験学習が終わった翌日に、事後学習として事業所へのお礼のはがきや職場体験学習を振り返っての作文を書かせた。作文の中には上記のように、生徒の心に響いた事業所の方々の言葉が数多く書かれていた。今回の職場体験学習は、全体的に生徒が意欲をもって熱心に活動に取り組み、健全な勤労観・職業観の育成に大いに役立ったのではないと思われる。

生徒へのアンケートから

生徒自身による自己評価では、各項目で肯定的な評価を行っており、アンケート結果からも職場体験学習が充実した活動であったと考えられる。ただ「家族と職場体験学習について話し合ったか」の項目では、「あまり話し合わなかった」の回答が多く、職業や将来の進路に関する話題が家庭であまり取り上げられていないことが分かった。また、「学校での学習に対する意欲が向上したか」の項目では、他の項目と比べて「あまり向上しなかった・向上しなかった」の回答が多く、学校における教育活動が社会の様子や働くこととあまり結び付いていないと考えられる。

## 保護者へのアンケートから

保護者についても、アンケート結果からは全体的に職場体験学習について肯定的なとらえ方をしていると考えられる。ただし、「職場体験学習を通して好ましい変化がみられたか」の項目では「あまりみられなかった」という答えが「よくみられた」よりもはるかに多く、職場体験学習で学んだことが、すぐに家庭における生徒の動きにはつながっていないようである。

## 事業所へのアンケートから

多くの事業所に生徒の努力の様子や好ましい変化があったことを肯定的に評価していただくことができた。また、来年度の職場体験学習への協力を約束していただいた事業所も多い。しかし「学校との連携」という点では事前の打合せ不足を指摘される事業所も幾つかあった。一部ではあるが、受け入れていただく人数や集合時間などの行き違いが出てしまった。

## 5 成果と課題

### (1) 成果

体験先を選ぶ際に、希望コース 職種 具体的な事業所というように何度も希望調査を行うことで、生徒が職業に対してイメージを固めながら体験先を選ぶことができた。

事前の学習で担任が個人面談を行うことにより、自分の職業に対する希望やイメージが漠然としている生徒に具体的なイメージをもたせることができた。

横中ハローワーク（求人票）から事業所を選んだり、実物に近い形式の履歴書を作成したりするなど、将来就職するときに行われる活動に近いことを体験することができた。

事後の学習として、お礼のはがきを書いたり職場体験学習を振り返って作文を書いたりすることで、事業所の方々に対する感謝の気持ちをもち、活動の中で学んだことや職業に対する自分の考えをまとめることができた。

事前・事後指導を充実させることで、職場体験学習がより充実したものとなった。

### (2) 課題

林間学習の準備と重なって、生徒も教師もあわただしい中での活動となってしまう、時間的なゆとりがなかった。

友達と相談して事業所を選ぶ生徒や、最後まで自分でコースや職種・事業所を選ぶことができず、教師に任せっきりになってしまった生徒がいた。

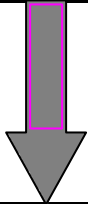
学校と事業所、生徒と事業所の打合せが不十分だったところがあり、多少ではあるが当日の活動に支障が出てしまった。

職場体験学習に限らず、職業や将来の進路について話し合われていない家庭も多く、保護者に対する事前の説明をしっかりと行うべきだった。

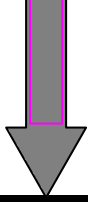
市内6中学校や教育委員会、地域や事業所との連携を取ることはできているが、小学校や高等学校との連携がほとんどない。

# 職場体験学習 1日の動き

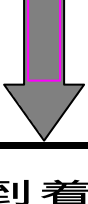
自宅



集合



移動



到着

活動

欠席する場合，必ず以下の3カ所に連絡を入れる！

代表者(2年 組 )( * 代表者が家を出発する前までに 職場体験先の担当の方( さん)( 先生携帯( )
--

代表は人員を確認し，出発。

- \* 集合場所に来ない人がいる場合は，先生携帯へ連絡する。(代表者に連絡があった場合は必要なし。)

職場体験学習で ( 職場名 )に行く2年 組の ですが， さんが集合場所に来ません。どうすればよいですか。
--

**\* 自転車で行く場合は，必ずヘルメットをかぶる。**

- \* 公共交通機関では，一般のお客様に迷惑を掛けないようにする。
- \* 途中で事故にあった場合は，すぐに学校に連絡する。
- \* 約束の時間の10分前には，事業所に到着できるようにする。

全員そろって，元気よくあいさつしよう！

代表 : おはようございます。 メンバー : おはようございます。 代表 : 一生懸命頑張りますので，よろしくお願いします。 メンバー : お願いします。
--

- \* 個人の場合も必ずあいさつをする。

それぞれの活動場所で，一生懸命活動しよう！

- \* 名前を呼ばれたら，元気よく「はいっ」と返事をする。
- \* 指示を受けたら，はっきりと返事をする。

はい，分かりました。 すみません。よく分からないので，もう一度教えてください。
--

* 困ったら，素直な態度で教えていただく。 * やることがなくなったら，何かできることはないか探す。 * 遊んだり，無駄話をしたりしないようにする。 * 職場に来たお客様にもきちんとあいさつをする。 * 働いている人たちが，嫌な気持ちのする行動や話をしない。
---

終了

感謝の気持ちを込めて、丁寧にあいさつをする。

代表 : 今日1日、大変お世話になりました。  
 ありがとうございました。  
 メンバー : ありがとうございました。

\* 個人の場合も必ずあいさつをする。

解散

寄り道をせずに、家に帰る。

\* 家に着いたら、代表者が学校の携帯電話に電話を入れる。

自宅

職場体験学習で (職場名) に行った、2年組の です。  
 無事に体験学習が終了しました。

後ではがきや体験作文を書くために、日記をつけておこう。

—— 学校の携帯電話の番号 ——

- 1号機
- 2号機
- 3号機
- 4号機

代表者は、3日間毎日必ず終了報告を決められた携帯にかけること！



# 職場への電話依頼のしかた

来週からみなさんにはそれぞれの職場に電話依頼をしてもらいます。このプリントを参考にして、しっかり練習してみてください。絶対に棒読みにならないように！！

## START

こんにちは。私は(東海市にあります,)横須賀中学校の2年生の \_\_\_\_\_ といいます。8月8日火曜日から3日間職場体験があり,その事前の打合せをお願いしたくてお電話しました。担当の方をお願いします。

担当者が出ました

こんにちは。私は(東海市にあります,)横須賀中学校の2年生の \_\_\_\_\_ といいます。8月8日火曜日から3日間職場体験を予定しています。そちらの職場を希望している人数は全部で \_\_\_\_\_ 人です。よろしくお願いします。  
事前の打合せですが,授業の関係で7月14日の金曜日の午後を予定しています。そちらの御都合はいかがでしょうか。

いいそうです

何時ごろならばよろしいでしょうか。  
それでは7月14日の \_\_\_\_\_ 時に伺いますのでよろしくお願いします。失礼します。

それでは事前打合せの準備をしましょう。

何時ごろならばよろしいでしょうか。  
それでは7月19日の \_\_\_\_\_ 時に伺いますのでよろしくお願いします。失礼します。

それでは事前打合せの準備をしましょう。

担当者がいませんでした

担当者はいつならばお見えになりますか。

そうですか。それでは改めて \_\_\_\_\_ 日のおかけしますので,担当の方によくお伝えください。失礼します。

ではまた今度.....

都合が悪そう.....

予備日として7月19日の午後もあるのですかこの日はいかがですか。

今度は良さそう

この日もダメ...

そうですか。それではいつであればよろしいですか。

授業の関係でその日に行けるか,先生に相談して,また改めてお電話します。失礼します。